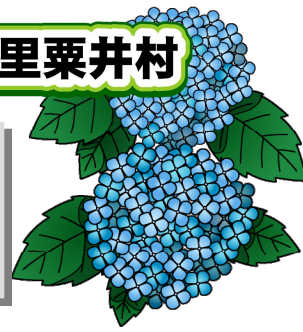


絆とやすらぎの里栗井村



「絆とやすらぎの里栗井村 第2回 ふれあいの集い」



平成27年6月14日(日)旧栗井小学校にて上記の会が開催されました。今年度の参加者数は、高齢者の方97名、会を支えて頂いた役員の方58名、総勢155名での集いとなりました。

市長は、石破大臣対応のため、急遽欠席となりましたが、春名社協会長、山本議長、山本直人保健福祉部長、田中支所長、岡本巡查さん達も参加して頂き、会を盛り上げて頂きました。

鳥取大学落語研究会(鳥大落研)のみなさんも栗井地区に元気を与えてくれました。

ボランティアで支えて下さった多くのみなさん、ありがとうございました。

9月の「第2回 福祉会議」で反省をします。改善点は社協役員までお知らせ下さい。



校舎への思いが印象的だった春名会長の挨拶。



参加者が勇気を頂いた山本部長の励まし。



光齢者(高齢者)を引っ張るカラオケ代表。



日頃の活動とチームワークが素晴らしい能登香ニコニコクラブ



幕間も臨機応変に有効利用、みなさんを引きつける軽妙な司会の二人。岡本巡查、対応ありがとうございました。栗井の安心・安全の象徴です。



(下2点)今回新設開店した「喫茶 さち」大盛況でした。ここから日常の交流がスタートすれば最高です。校舎内にこんな憩いの場所を常設すべく、市の総合戦略室へ。



高齢者理解の第一歩を経験した鳥取大学落語研究会



2階での昼食、反省すべき点が見えました。



地域文化伝承事業1.「栗井子供会」 サツマイモの苗の植え付け 【5月17日】

年4回行う「子供会による地域文化伝承事業」、美作市社協と子どもゆめ基金による補助事業です。栗井地区村創りの会や生活交流グループ、栗井福祉ボランティアの会、愛育委員、栄養委員などがサポートします。その第1回目の「サツマイモの苗の植え付け」が、約30名の子供会親子の参加の下で行われました。終了後は、「柏餅」が振る舞われました。栗井村では、食育が自然な形で日常的に行われています。素晴らしい文化です。



栗井福祉ボランティアの会 「野菜ジュースで見守り訪問」 【5月22日】

「おかわりはありませんか。」「困り事はありませんか。」「救急キットは更新されていますか。」会員の優しい問いかけが続きます。栗井福祉ボランティアの会の活動が、地域の安心・安全をサポートしています。



美作市社会福祉協議会・評議員会【5月27日】

平成27年度美作市社会福祉協議会(春名宏会長)第1回評議員会(27名)があり、美作市社協の平成26年度事業報告、平成26年度一般会計収入支出決算報告について等が承認されました。その他で協議された主な内容は、①[放課後児童クラブ]社協は、発達障害や保護者の要望などに対応しにくくなり、今年度で指定管理を外れたい。②福祉移送サービスの問題点③配食サービス事業への要望④介護事業の収支について⑤子育て支援事業について等でした。どれも市民生活に直結する重大な事項ばかりです。栗井地区の課題とも重なります。



栗井地区社会福祉協議会 「第1回見守り会議」 【5月28日】

美作市社協で取り組む「おたがいさまネット事業」

各地区老人会代表者の出席の下、栗井地区で「第1回見守り会議」がありました。後日見守りが必要な方のおうちを役員が訪問し、話し合いを行います。話がまとまれば、地域の方に「訪問員」をお願いすることになります。みんなが安心して暮らせる地域作りにご協力下さい。



平成27年5月11日から6月15日までの受付分です。香典返し：(敬称略) 小林健治様(亡 剛)〈栗井中〉

多額のご芳志

ありがとうございました。

♥頂きましたご芳志は、1割を市へ、残りは栗井地区社協の大切な活動費として使わせてもらいます。

♥「栗井地区社協だより」の利用により、栗井地区社協を充実させていきます。編集に参加して頂ける人を募集しています。事務局までご連絡ください。

【事務局 作東老人福祉センター TEL (5) 76-0334】